

Ⅰ学期始業式「式辞」

副校長 堀江 嘉明

行永分校の皆さん、おはようございます。春休みも終わり、本日、皆さんの清々しい笑顔を見ることができ、大変うれしく思います。いよいよⅠ学期の始まりです。着任式・新任式では2名の新しい先生をお迎えしました。また、皆さんも新しい学級、新しい担任名を聞いて「ドキドキ、ワクワク」といった気持ちが一層高まっていることと思います。

明日の行永分校入学式では小学部1名、中学部3名の新しい仲間が加わります。今、ここに集う小学部、中学部の皆さんはそれぞれの学部の先輩にあたります。新入生（後輩）をよろしく願います。

昨日、与保呂川周辺では「さくらまつり」があったと思いますが、今年は桜の開花が遅いため、おそらく、明日の入学式でも見事な桜の咲きぶりのようすを見ることができると楽しみにしています。

皆さん、昨年度の始業式、入学式のころを覚えていますか。昨年度は桜の開花が今年度よりもかなり早く、4月始めにはすでに満開となり、残念ながら、入学式のころには、やや散り始めていた記憶があります。

毎年、同じ時期に開催する入学式ですが、昨年度と今年度は気温も違い、新入生の顔ぶれも入学式の会場のようにそれぞれ違うものとなります。1年後の「始業式」や「入学式」でも今年度とは違うものとなっていることでしょうね。

このように、「始業式」「入学式」は同じことが繰り返されるものではありません。二度と同じ「日」が訪れることはないのです。だからこそ、二度と訪れることのない「日」を、二度と来ない「一瞬」を大切に、学校生活を過ごして欲しいと願います。